

## 構造力学 [第2版・新装版] 下 正誤表

本書の内容に以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

お手持ちの本の「刷数」とこの表の「該当刷数」が一致する箇所をご参照ください。お手持ちの本の「刷数」の調べ方は[こちら](#)

(2024年5月17日更新)

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1	20	例題 2.3 2行目	…曲げ剛性を $EI$ , 部材 <b>DC</b> の軸方向剛性を $EA$ とし, 部材 <b>AB</b> の軸方向変位がたわみに及ぼす影響は無視するものとする.	…曲げ剛性を $EI$ , 軸方向剛性を $EA$ , 部材 <b>DC</b> の軸方向剛性を $EA$ とする.
1	20	図 2.14 右	$EI$	$EI EA$
1	189	2行目	… , $N_2 = P(2\sqrt{3})$ , …	… , $N_2 = P/(2\sqrt{3})$ , …
1,2,3	205	解表 5.2	(部材 <b>CE</b> の行 - $M_0$ の列) $\frac{6P}{I}x_2$	$\frac{bP}{I}x_2$